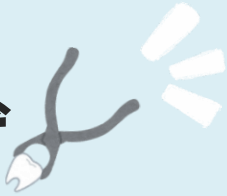
まえばし ヘルスカレッジ通信　Vol.25　R7. 10

抜くの？　抜かないの？　親知らず



親知らずは18歳から20歳くらいに生えてくるため、生える場所が残されていません。
骨の中に埋まったまま出てこなかったり、横や斜めに生えてたりすることが多いです。その場合、歯ブラシをしても手入れが難しく、汚れがたまりやすく、むし歯や歯周病になるリスクが高まります。
親知らずが正常に生えて機能していたり、奥歯が抜けている場合は一般に抜歯しなくてもよいとされています。まずはかかりつけ歯科医に相談してみましょう。

○ 抜いたほうがよい親知らず

1. 親知らずやその周囲が腫れている
2. 歯並びがおかしい
   親知らずにより手前の歯を押すことで歯並びが悪くなることもあります。
3. 手前の歯がむし歯になる
   親知らずがむし歯になると、その前の歯もむし歯になる可能性があります。また手前の歯の根が親知らずに押されると、手前の歯の根が溶けてしまうことがあります。
4. 口臭の原因になっている
5. 顎関節症になっている
   上下の噛み合わせる歯がどちらかない場合は歯が伸びてきて、顎の運動を邪魔して関節が痛くなることがあります。顎の痛み、口が開けにくくなることもあります。

参考：公益社団法人　日本口腔外科学会　お口のトラブル相談室

成人歯科健康診査

対象者

今年度
20歳・25歳になる
前橋市民

費用

５００円（税込）
※生活保護受給者・
中国残留邦人は無料

持ち物

・前橋市健診受診シール
　※受診シール紛失者は再発行します
・健康保険被保険者証
　または　マイナ保険証

健診でチェック　お口の健康を保ちましょう

○前橋市
前橋市保健所　健康増進課　前橋市朝日町3−36−17（保健センター3階）
TEL：027−220−5783　／　FAX：027−223−8849
E-mail：kenkouzousin@city.maebashi.gunma.jp